



◀苦小牧駅前の「緑の環」  
長年にわたりまちの発展を見続ける

平和のシンボルであるオリブを両手で天にかかげている裸婦像です。オリブの葉は緩やかなカーブとなり、苦小牧をぐるりと緑の環で囲む

この像は約35年にわたり苦小牧の発展や出来事を眺めてきたことになり、これが、これからは苦小牧が理想の都市になることを願い、見守り続けることになろう。



◀字樽前国道沿いの「緑の環」  
樽前山を眺める位置に立つ

## 苫小牧再発見!!

Rediscovering TOMAKOMAI

第17回

### ブロンズ像「緑の環」

苫小牧市内5カ所に「人間環境都市・緑の環」と台座に書かれたブロンズ像があります。そのうちのいずれかは、多くの人に見たことがあると思いますが、このブロンズ像は何の目的で建てられたかをご存じでしょうか。

苫小牧市は、昭和48年11月17日に人間を主体とした公害のない、健康で安全な新しいまちづくりを目指し、「人間環境都市宣言」をしました。このブロンズ像は、人間環境都市のシンボルとして、昭和49年11月3日の文化の日に建立したもので、本道出身の彫刻家本郷新の作品です。特徴としては、高さは30cm、台座520cm、全高830cmの大きさで、



市役所北側玄関前の「緑の環」

という意味が含まれています。この「緑の環」像は、苫小牧市民一人一人が理想都市創造への新たな決意という願いを込めて、市役所前の広場、国道36号線沿いの字美沢、字樽前、苫小牧駅前広場にそれぞれ建立しました。5基目は国道235号線の移転計画の関係により、平成5年に字静川の国道沿いに建立しました。

現在の苫小牧は、昭和49年の人口12万9千人から、平成20年には17万4千人と大きく発展し続けてきました。また、多くの緑に囲まれ、恵まれた都市環境になってきています。

# 緑いっぱいにしよう!! 市民植樹祭



詳細 緑地公園課 ☎(32)6507

## 緑化推進運動のきっかけ

苫小牧市では昭和40年代前半頃から都市化、工業化の進展に伴い、「緑の少ない街」、「潤いのない街」といわれていました。そうした中、都市緑化の重要性が注目されるようになり、経済界と行政の懇談の中から、まちづくりには緑化は欠くことのできないものとされ、全市をあげて緑化推進運動を起すきっかけになりました。

## 市民植樹祭の実績

市民植樹祭での植樹活動は、多くの市民の協力により、昨

年までの38回の開催で、1万3千110人の参加があり、3万5千549本の植樹を行いました。今回の第39回市民植樹祭では、高丘森林公園に2千400本の植樹を行う予定です。

## 緑化の重要性

都市緑化は、生活環境の美化や健康など、私たちの暮らしに大きな影響を与えます。緑は生活に潤いを与え、人間には欠かせない存在です。また、近年、森林破壊や温室効果ガスの影響により地球温暖化が問題となっています。森林は地球温暖化の要因である温室効果ガスの二酸化炭素を吸収する役割を担っています。そのため、森林が増える

## CloseUp

### 市民植樹祭の始まり

市民植樹祭は緑化推進運動の一環として昭和46年から開催され、毎年5月に行われています。今回の開催で39回目

### 市民植樹祭第1回～38回開催分 主な植樹場所・植栽樹種

#### ● 主な植樹場所

緑ヶ丘公園、住吉公園、山手4号公園(現:花園公園)、勇払4号公園、勇払緑地、勇払開拓使公園、市民文化公園、川沿公園、臨港緑地、緑ヶ丘公園隣接地(千本桜並木)、錦大沼公園、高丘森林公園

#### ● 主な植栽樹種

バンクスマツ、ナナカマド、ハシドイ、クロマツ、ムラサキツツジ、ヤチダモ、モンタナマツ、ハルニレ、オオシユウクロマツ、チシマザクラ、ヤマザクラ、トドマツ、アカエゾマツ、ヨドガワツツジ

● 総植樹本数 35,549本

● 総参加人数 13,110人

### ecoライフ大作戦記念

## 第39回市民植樹祭参加者募集!!

今回の市民植樹祭は、台風18号(平成16年)により被害を受けた高丘森林公園で、森の再生を目指して開催します。また、今年は環境問題をテーマに展開中のecoライフ大作戦の記念行事としても、二酸化炭素を吸収する豊かな森を造ります。市民の皆さんの多くの参加をお待ちしています。

開催日時 5月10日(日) 10時～11時(雨天決行)

植樹場所 高丘森林公園

集合場所

A: 市役所中央玄関前 市役所中央玄関前から無料送迎バスを運行するため9時20分までに集合  
B: 自家用車の方 ハイランドスポーツセンター前に9時20分までに集合

申し込み 市役所緑地公園課内「まちを緑にする会事務局」へ電話またはファクスで

☎32-6507 FAX33-0905

● 申し込み時に集合場所を選択してください  
● 締め切り5月8日(金)

用意するもの 軍手、長靴など(作業しやすい服装)

参加記念品として花の苗をプレゼントします!!

### 第38回市民植樹祭の様子



高丘森林公園へ2,600本のアカエゾマツなどを植樹



と、地球環境を変えることができるようになります。

## 緑豊かなまちへ

苫小牧は潮風による塩害と、海流による海霧の影響で、樹木育成期の日照不足が生じるなど、植物にとっては過酷な条件の地域といわれています。

しかし、現在の苫小牧市は、緑化のためには活動から、緑豊かで住みよいまちに変わつつあります。人類にとって、欠くことのできない「みどり」を子孫に残すため、緑の財産づくりを市民一丸とって取り組みます。皆さんも市民植樹祭に参加して豊かな森づくりを目指しましょう。

## 自然の大切さを感じましょう!

近年、地球温暖化について深刻な問題になっています。この大きな要因は温室効果ガス(二酸化炭素)であり、その削減が環境保護の大きなテーマです。温室効果ガスの抑制のためには、私たちの生活する上での省エネ、省資源のエコ活動はもちろんですが、森林の存在は欠かせないものです。

森林は温室効果ガスを吸収し、人が生きるために重要な酸素を排出し、私たちの暮らしにさまざまなものを提供してくれます。また、石炭や石油などの化石燃料も森林などの自然環境からの贈り物です。

森林を守り育てることが地球を守る活動につながるといえます。自然環境を観察するイベントに参加して、自然や森林を守る事の大切さを学んでみましょう。

### 自然環境保全地区探鳥会と清掃ツアー

豊かな自然とのふれあいを通して、自然環境を保全することの大切さを学び、バードウォッチングを楽しみます。あわせて環境美化のためにゴミ拾いも行います

日時 5月24日(日) 8時45分～16時

場所 樽前ガロー保全地区、ウトナイ湖野生鳥獣保護センター、つた森山林

集合場所 8時30分までに市役所1階ロビー(自家用車は市役所東側駐車場を利用してください)

対象 市民(小学生以下は父母同伴)

参加料 無料

定員 80人

持参するもの 昼食、雨具など(持っている方は双眼鏡、野鳥図鑑)

申し込み方法 5月15日(金)までに環境生活課へ電話で ☎32-6331



自然環境を守るとともに、エコ活動にも取り組みましょう!!